

4コマ漫画をつくろう（小学校）

～コロナ禍の生活を題材にして～

F-4-1
コロナ禍

【対象】小学生高学年
中学校から一般でも可

【時間】 90分
学校なら2時間扱い程度

【会場】教室、学校図書館、
会議室、など

【参加者の持ち物】
筆記用具、色ペンなど

【準備】
キット 9-6、9-11、9-15

【講師】担任など
学校司書に全体的な支援やレ
ファレンスを依頼

【活動の流れ】

(1) 「コロナ禍」を扱ったコボちゃんを読んで、コロナ禍での生活や人々の思いを想像する。

- ①コボちゃんを読みながら、自分の経験と重ね合わせたり、状況を想像したりする。
- ②意見交換をして、さらに当時の状況のイメージをもつ。

9-6,9-11 (年表と重ね合わせてもよい 9-15)

(2) 一番気に入ったまんがを選び、4コマ漫画の工夫に気づく。

- ①一番気に入ったまんがを選び、その理由を考える。
- ②お互いに発表し合い、4コマ漫画で表すよさや工夫について気付く。

(3) コボちゃんの漫画を参考にして、自分の4コマ漫画を作成する。

- ①4コマ漫画を作る際のポイントについて知る。
※担任と学校司書によるポイントの提示があるとよい。他の4コマ漫画も紹介して4コマ漫画に対するイメージを膨らませることもできる。
- ②各自、作成する。

(4) お互いに発表をする。

- ①お互いに見合い、感想交流をする。

(5) まとめをする。

- ①自分の作成した漫画と簡単な解説を書いて掲示する。
※時間の取り方によっては(4)まででも構わない。

【その他】

- ・4コマ漫画は小学生にとってわかりやすく親しみのもてる題材であるので、4コマ漫画から関連する新聞記事を見つける等、いろいろな活用を考えるとよい。